

地域おこし協力隊初任者研修(平成 29 年度)

1. 趣旨

都市地域から地方の集落に移住してきた新任の地域おこし協力隊員が、協力隊としての活動の進め方等を学びとる機会の提供

2. 日時・場所

平成 29 年 6 月 7 日(水) 13:30~16:30
松本合同庁舎 講堂 (松本市島立 1020)

3. 対象及び参加者数

委嘱から概ね半年以内の地域おこし協力隊員及び専任の集落支援員 71 名(34 市町村)

4. 内容

- ① 地域おこし協力隊の制度や県内の取組状況の説明
- ② 活動事例発表「先輩協力隊員に学ぶ協力隊の活動の進め方」
現役協力隊員の方々からの事例発表を聞くとともに、協力隊員としての活動の進め方・地域への溶け込み方等についてのアドバイスを貰った。
- ③ 意見交換会・ワークショップ
「私たちはこうやって地域と(で)地域おこしをする」をテーマに、活動分野が似ている隊員でグループになり、課題の共有や今後の活動に向けた活動方針を話し合った。

(当日の様子)



5. 参加者からの感想・意見(参加者アンケート結果より)

- 普段交流できない地域の協力隊員と情報交換ができてよかった。
- 自分自身の方向性もわからないまま参加したが、周りの方々の意見が聞けて良かった。
- 同じ制度にも関わらず、地域によって多様性が感じられて面白かった。
- 半年に 1 度でも開催してほしい。
- 成功事例をもっと見たかった。

※その他、研修会の複数開催や開催時期についてのご意見・ご要望も複数有り

(定住意向について)	既に定住している	5.3%
	定住を予定している	57.9%
	定住は予定していない	10.5%
	その他(未定、検討中)	15.8%
	未回答	10.5%